

空床情報 <12/1 現在>

- ・回復期病床 (5 床)
- ・医療療養病床 (0 床)



八街神社大祭



八街市の伝統文化として年々発展している八街大祭が、11月7日(土)・8日(日)に行われました。一区から六区と大東区に分かれ、計7台の山車が街を練り歩きます。晴れ渡る空の下、当院正面玄関前の駐車場に、にぎやかな子どもたちのおはやしが響き、入院患者のみなさんも外に出て楽しんでいました。

◆**病棟内のベット**

交換を行いました。

患者さまに入院生活をより快適に送っていただくため、ベットを総入れ替えいたしました。外来診療のない日曜日を利用して、病院スタッフ協力のもと、無事終了となりました。



◆**デイケアセンターにて**

天ぷらパーティー。



シェフによるパフォーマンスは、デイケアセンターご利用者さまの目、味、そして音で楽しませてくれました。お食事の様子を見てまわる料理長。ご利用者さまの『おいしい』の一言が何よりうれしい言葉ですと・・・高級料理店のように“シェフの揚げたて天ぷらをその場で食べる！”他ではない取り組みで盛り上げました。

ご退院お祝い膳

ご退院される患者さまのために、当院シェフがまごころを込めたオリジナルスイーツで“おもてなし”をさせていただきました。退院日が決まった時より、患者さまの病状に合わせたスイーツを検討し、必要な方には砂糖の代わりに自然派甘味料の「ラカント」を使用するなどの工夫を施します。患者さまの笑顔が、私たちスタッフの活力となっています。



料理長自ら配膳



いちじくのミルフィーユ



スイートポテトパイ



フルーツゼリー
 糖尿食用(ラカント使用)

*** 実住小学校4年生との地域交流会**

泣いて、笑って涙した日・・・

毎年この時期になると、八街市立実住小学校第4学年の子どもたちが地域交流会でデイケアセンターを訪れます。私たちに披露してくれたのは、黒のはっぴ姿で元気に踊るソーラン節。そして、旅立ちの唄～「ピリブ」では、一緒に口ずさみながら涙する方もいらっしゃいました。しみりとした後は、頭にねじりハチマキで「ズンドコ節」、「ソーラン節」のリズム体操、子どもたちも参加して元気いっぱい・・・楽しい声がセンター内に響いていました。最後に子どもたちからご利用者さまお一人おひとりに手渡された少し早いクリスマスカード。自己紹介や、お身体を労わる優しい言葉が綴られた心のこもった手作りカードでした。



元気に踊るソーラン節



みんなで楽しくリズム体操



◆当院への入院、また見学等のご相談は下記までお気軽にお問合わせください。

〒289-1103

千葉県八街市八街に85番地 医療法人社団 誠和会 長谷川病院;地域連携室(MSW)

電話:043(444)0137 ・ FAX:043(444)0257(地域連携室直通)

E-mail ;hasegawahp.sw@gmail.com ホームページ;http://www.hp-hasegawa.or.jp/wp/